

## 第4回県民オペラ

# 「夕鶴」特別講座

夕鶴と日本のオペラの  
歩んできた道を辿る

豪華な講師陣をお迎えし、長年愛され続けるオペラ「夕鶴」の歴史的誕生やその無限の魅力に迫ります。初心者の方だけでなく、オペラファンの方にも楽しんでいただける内容です。

お申込み方法や入場料等については裏面をご参照ください。

第1回 2013年1月12日(土)

午後1時～午後2時30分  
静岡文化芸術大学講堂

定員  
300名

### 夕鶴の原風景を訪ねて

講師 二本松 康宏(静岡文化芸術大学准教授・日本昔話学会代表委員)

松本 なお子(ストーリーテラー)

オペラ「夕鶴」のもととなった民話「鶴の恩返し」。今もなお語り継がれる豊かな伝承の世界へご案内します。松本なお子さんによる民話の語りもどうぞお楽しみに！

第2回 2013年2月3日(日)

午後1時～午後2時30分  
静岡文化芸術大学講堂



定員  
300名

### 日本人の日本人による日本人のためのオペラの誕生

～團伊玖磨の目指したオペラ～

講師 伊藤 京子(第4回県民オペラ芸術監督、国立音楽大学名誉教授)

中村 敬一(第4回県民オペラ演出、国立音楽大学客員教授、大阪音楽大学客員教授)

團伊玖磨氏の指揮のもと長年に渡ってオペラ「夕鶴」の主演「つう」を演じてこられた伊藤京子芸術監督に、團先生と「夕鶴」についてのエピソードや日本オペラの歩んできた歴史について伺います。

第3回 2013年2月17日(日)

午後1時～午後2時30分  
静岡文化芸術大学音楽室

定員  
150名

### オペラ「夕鶴」のアナリーゼ～音楽劇としての魅力

～なぜ「夕鶴」は愛され上演を重ねたのか～

講師 柴田 真郁(第4回県民オペラ指揮者)

光岡 暁恵(ソプラノ歌手、第5回静岡国際オペラコンクール第1位)

ナビゲーター 中村 敬一

オペラ「夕鶴」の見どころ・聴きどころをソプラノ光岡暁恵さんの歌声と柴田真郁さんのお話とともにピアノ伴奏でお届けします。

※アナリーゼ：楽譜を作品の背景、音符等様々な角度から分析します。

静岡国際オペラコンクール

検索

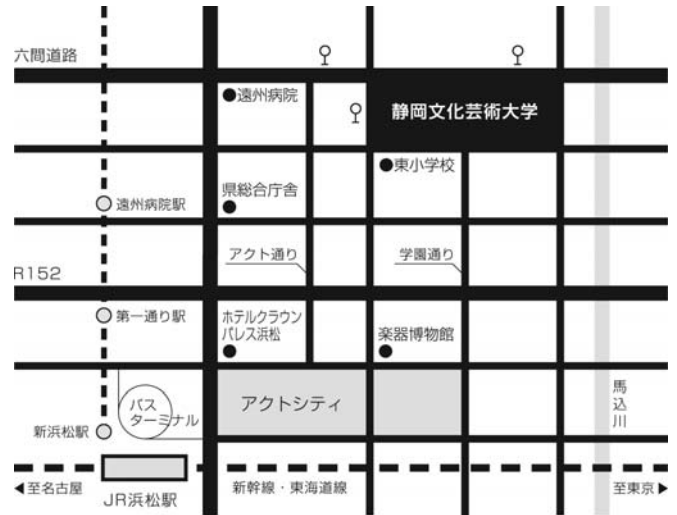
# 第4回県民オペラ「夕鶴」特別講座

◆入場料  
1講座 500円  
※本公演チケットをお持ちの方は無料  
(入場の際ご提示ください)

◆会場  
静岡文化芸術大学 (浜松市中区中央)

◆全席自由  
※未就学児の入場はご遠慮ください。  
※講座内容は変更になる場合がございます。

先着順



◇徒歩 JR浜松駅から15分  
◇バス 浜松バスターミナル⑩番のりば遠鉄バス「文化芸術大学」下車 または、  
⑫番のりば循環まちバス“く・る・る”東ループ「文化芸大」下車

## お申込み ※定員により締切

### ◆お申込み方法

Eメール・はがき・FAXのいずれかの方法でお申込みください。

### ◆お申込みの際の必要事項

FAXにてお申込みの方は、この用紙をFAX用紙としてそのままご利用ください。

11月12日(月)  
受付開始!

希望講座 (ご希望の講座に○をつけてください。)			参加希望者氏名	
第1回	第2回	第3回	様	
住所 〒			電話番号	
同伴者氏名			様	

ご記入いただいた個人情報は、当事務局からのご案内通知以外の目的で利用することはありません。

### ◆お申込み・お問合せ先

〒430-8533 浜松市中区中央2-1-1 静岡文化芸術大学内 静岡国際オペラコンクール実行委員会事務局

TEL 053-457-6446 (平日9:00-17:00) FAX 053-457-6447

Eメール opera@suac.ac.jp 公式ウェブサイト <http://www.suac.ac.jp/opera/>

## 第4回県民オペラ「夕鶴」

日時 2013年3月10日(日)  
午後2時開演  
会場 アクトシティ浜松大ホール  
(浜松市中区)

芸術監督 伊藤 京子  
監修 木村 俊光  
指揮 柴田 真郁  
演出 中村 敬一  
出演 つう 光岡 暁恵  
与ひょう 水船 桂太郎  
運ず 高田 智士  
惣ど 加藤 宏隆  
子供たち 夕鶴児童合唱団 他

チケットぴあ取扱店にて  
チケット 好評販売中!